

## 1 目的

糖尿病は早期に治療を開始し適切な食事、運動などの生活習慣の改善を行うことにより、重症化を予防することができる。佐賀県では、「佐賀県糖尿病連携手帳」（佐賀県医師会）を活用し、患者を中心とし多職種が連携した重症化予防の取組を行っているが、連携手帳が十分活用されていない状況にある。

そのため、糖尿病治療を行う「かかりつけ医療機関」や合併症等の治療を行う医療機関などに勤務するコメディカルを対象に、連携手帳の内容把握に加え、患者への説明、記入などの演習などを通して手帳活用のスキルを取得し、医科、歯科、薬科、保健の連携を円滑にするために実施する。

## 2 実施主体

佐賀中部保健福祉事務所

## 3 対象

医療機関、保険薬局に勤務するコメディカルスタッフ、行政担当者等 40名程度

## 4 場所

佐賀中部保健福祉事務所 別館2階会議室

## 5 内容

(1) 開催時期 令和7年10月17日(金) 19:00~20:00 (受付18:30~)

### (2) 内容

あいさつ

講義・演習 19:00~19:25

「糖尿病の療養指導のポイント～食事療法～」

講師：佐賀大学医学部附属病院

栄養治療部 副部長（管理栄養士） 射場裕美子 氏

講義・演習 19:25~19:50

「糖尿病連携手帳を活用した療養指導と関係機関との連携」

講師：佐賀大学医学部看護学科

生涯発達看護学講座 准教授 永渕 美樹 氏

まとめ 19:50~20:00

佐賀大学医学部附属病院 肝臓・糖尿病・内分泌内科 小島基靖 氏

※ 動画配信による事前学習

「多職種連携による糖尿病患者支援の必要性について」

講師：佐賀大学医学部肝臓・糖尿病・内分泌内科 名誉教授 安西慶三 先生

(3) 教材 佐賀県糖尿病連携手帳、糖尿病重症化予防診療ガイド

6 修了証 修了者には修了証、バッチを交付する。